

校長室より

五條市立五條小学校
学校長 延原 喜久子

校区の南に吉野川が流れ、中心部には重要伝統的建造物群保存地区に指定された、江戸時代の町並みが残る五條・新町通り、周辺には田園が点在する、歴史に恵まれた自然豊かな教育環境の中にあります。

五條市でも、少子高齢化の流れは止まらず、本校の児童数は、十年前と比べて半数以下、現在約二百名となっています。このような状況の中、本校では、学校と家庭、地域が三位一体となり、3G（言語活動、五條学、学校運営協議会）を大切にした学校づくりを一丸となって進め、教育目標（「生きぬく力」をつけ、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かで心身共にたくましい児童を育成する。）の実現を目指します。

その際には、児童たちの発想から生まれ、浸透している本校独自のシンボルキャラクター「五夢りん」を有効に活用していきます。

五夢りんの『5つの力』

- すこやかパワー
- きっちりパワー
- なぜなにパワー
- こんきパワー
- ともだちパワー

"すきなこと"を身に付けることが、夢や目的意識をもって、前向きに生きる児童の育成につながると考え、児童が活気づく教育活動を一層推進させていきます。



これからの児童の活躍に乞うご期待を！